



2005~2006年度 創立30周年



超我の奉仕

越谷北ロータリークラブ

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6 クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長： 安井 晃

副 会 長： 豊田 昇

幹 事： 増田 英樹

会報委員長： 長谷川 真也

第 1467 回例会記録 No. 26

平成 18 年 3 月 8 日

司会： 本間 孝

編集： 黒田幸英

会 次 第

1. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
2. 会長挨拶
3. 幹事報告
4. 地区財団委員長委嘱状伝達式
5. スマイル報告
6. 会員卓話

岡崎 勲 職業奉仕委員長

会長挨拶



安井 晃 会長

ロータリーに入会させていただいて 20 年を経過しました。ロータリーについて断片的ではありますが、さまざまな卓話から聞いておりました。しかし、ロータリーの成り立ち、ロータリーの「Service」（日本語訳：奉仕）について歴史的背景、考え方など系統的に知る機会はありませんでした。また、勉強もしてきませんでした。

私はロータリー並びに、今年度の RI テーマ「超我の奉仕」を理解するうえで、数は少ないですが、文献上からロータリーの成り立ちと「Service」について調べ、会長の時間を与えられている中で、はなはだ表面的ではありますが、「ロータリーの河の流れ」と題して話してまいりました。先ず、ロータリーの創始者 P・ハリスの

次回例会予告

平成 18 年 3 月 22 日

会員卓話 稲垣勝三 会員

越谷北ロータリークラブ

2005-06 安井晃会長提言「信頼と友情と善意を発揚させよう」

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>

生い立ち。会員の互惠、相互扶助と友愛、親睦から始まったロータリー。ドナルド・カーターの地域社会に対する公共奉仕。アーサー・フレデリック・シェルドンの人間関係からの経営学にもとづく Service。ロータリーの倫理訓。決議 23-34。この決議 23-34 におけるロータリーの哲学、即ち「超我の奉仕」四大奉仕の成り立ち。等について話してまいりました。お陰様で私自身、ロータリーについて勉強することが出来ました。この機会を与えていただきました事、大変有難うございました。

この話の終わりに臨み「P・ハリス語録」に記載されている人生訓と「ロータリーへの私の道」の巻末にある最後の言葉を紹介して、この一連の話を終わりにしたいと思います。人生訓には、「私たちの生きる目的は何でしょうか。学ぶことです。何を学ぶのですか。人生を学ぶのです。人生から何を学ぶのですか。人生から学ぶのは唯一のことです。人生を送る中でいかにエゴと決別するかを学びます。」とあります。そして、「ロータリーへの私の道」の巻末には「神よ、人々や国々の欠点が目に入らなくなりますように。長所だけが目に付くようになりますように。地上に平和がありますように」という辞世ともいべき祈りの最後の言葉を書き残しております。尚 RI 本部の入り口には ENTER TO LEARN GO FORTH TO SERVE「入って学び、出でて奉仕せよ」という言葉が掲げられております。利己と利他の調和を迫及し、奉仕の理想を目指しつつけた P・ハリスの願いに思いを馳せ、少しずつではありますが、人生を学んで生きたいと思ひます。

昨年の 7 月以来「ロータリーの河の流れ」と題して、堅い話をしてまいりましたが、ご清聴いただき有難うございました。尚以下の参考文献

から引用させていただきました。

- 【奉仕の一世紀】 ディビット C・フォード
【ロータリー入門書】 前原勝樹
【ロータリー情報集 2720 地区】 熊本グリーン RC
【My friend】 田中作治
【ロータリーの源流 2680 地区パストガバナー】
田中 毅
【決議 23-34 号成立の経緯と歴史的意義】
越谷東 RC パスト会長青木伸翁
【過ぎし時に敬意を表してポール・ハリス語録】
国際ロータリー
【新ロータリー随想】 菅生浩三

幹事報告

1. 久喜菖蒲 RC より例会場移転のお知らせ。
2. 越谷中 RC より例会日、例会場変更のお知らせ。
3. 2005～06 年度米山記念奨学生[終了式]の案内が届いております。カウンセラー降田富男会員・米山奨学生安秀英君が出席致します。
4. 地区より会員増強に関してのお願い。今年度残りの期間、クラブ一丸となってスリーチャレンジに取り組んで頂きたいとの事です。
 - (1) 賞 (特に RI 会長賞) の申請にチャレンジ
 - (2) 会員純増のチャレンジ
 - (3) 退会防止のチャレンジ
5. 地区クラブ奉仕部門、広報・新世紀家族委員会より、公共的イメージ向上の為の広報ポスターが届きました。多くの人の目に留まる様な場所 (例えば駅、市役所ロビー、コミュ

ニティセンター等) に掲示してクラブの公共的イメージ向上に活用して頂きたい。

地区役員の委嘱状伝達式

地区財団委員長に引き続き次年度も鈴木英男会員が、又新たに小林操会員が財団増進・ポリオ委員長に地区より委嘱状が届いております。



安井会長と鈴木次年度地区財団委員長

委員会報告

親睦委員会



鈴木英男委員長

親睦旅行と炉辺会合を兼ねた、1泊旅行を下記日程で行います。

開催日 平成 18 年 4 月 19 日 (水)・20 日 (木)

場 所 川治温泉 「宿屋伝七」

会 費 2 万円

炉辺会合のテーマ

「これからのロータリー活動とロータリー活動における奉仕と親睦」

30周年実行委員会

平成 18 年 5 月 13 日の 30 周年記念式典の式次第が決まり内容の概略が説明されました。

PM 1:30 登録開始

PM 2:00 安養冠岳 RC との姉妹クラブ調印式

PM 2:30 点鐘

PM 3:30 アトラクション

PM 4:30 懇親会開始



堀野真孝委員

会員卓話

今日の例会は、本来であれば、学生を対象にロータリアンの職業を紹介するプログラムでしたが、事業計画案通り実施できませんでしたこと、申し訳ありませんでした。

今日の例会は職業奉仕委員会の担当です。

例会のプログラム内容を職業奉仕セミナーの中から“私たちは、どうして今ロータリアンであるのか”を、テーマに進めて行きたいと思えます。ロータリーは、“私たちにどのような、メリットがあるのか”との問いかけについて報告したいと思います。

入会 3 年から 5 年未満の方々は、何度か“ロータリーは自分の為に何のメリットがあるのか、自分はどうして今、ロータリアンを続けなければならないのか”と考えた事がありますか？「あ

あなたは、どうしてロータリアンであり続けるのか」
「ロータリーはあなたにとって何ですか？」と尋ねられたことがありますか。これらの質問に 15 の答えを準備されている方が今回の研修リーダーの川尻さんでした。



岡崎 勲職業奉仕委員長

川尻さんの 15 の答えは

- ① 人と知り合える。“素晴らしい先輩や後輩と出会い生涯の異業種の友人が出来る”
- ② 奉仕の機会に恵まれる。自分が幸に成りたいと思うなら、まず人を喜ばせることを行え。“自分の言動は、他人を幸福にしていますか？”ただお金を寄付するだけなら奉仕ではありません。ロータリーは人助けであります。
- ③ 自分のビジネスを発展させる機会を与える場であります。
- ④ 異業種の人との交流を通じて、自分自身が切磋琢磨することで個人的に成長できる。
- ⑤ 地域社会の一員としての自覚を持てる。
- ⑥ 学ぶ機会が多い。例会の役割は何か？生涯学習の機会が与えられる。
- ⑦ 楽しい思いをする。
- ⑧ 人前で話すのが上手になる。話すことに自信を与えてくれ、話すコツが身につく。
- ⑨ 会員の家族にも、色々な機会を与えられる。
- ⑩ 職業上の技術や能力を高めることができる。

- ⑪ 職業生活においても社会生活においても、個人生活においても、倫理性を高めることが出来る。
- ⑫ 素養の深い会員との交流によって自分の文化的意識を高めることが出来る。
- ⑬ 名声を高めることが出来る。あらゆる部門の指導者であり、またその業界の代表者である。この人達と友情を深める事で、自分の名声も高めることが出来る。
- ⑭ 良心的な人物との交流が出来る。ロータリアンには、良心的で良識のある人物が多く、人の悪い方は居りません。
- ⑮ 国際奉仕の心を目覚めさせる。ロータリアンは 168 ヶ国に有る約 3 万クラブの例会に何時でも出席でき、歓迎され、世界中の人と知り合える。

ロータリアンの私たちが、最も避けなければならないことは、「ロータリアンの思考力が硬直化し、先例だけをロータリーの存在理由とすること」であります。新しい考え方も必要であります。15 の答えが全てではないと思いますが、入会、大会を考えた場合 15 の答えの反対の考え方も有るのではないかと思います。

😊 **スマイル報告** 😊

報告 大熊正行社会奉仕副委員長

😊 創立 30 周年記念式典は 2 ヶ月後にせまりました。実行委員会の皆さん大変ご苦労さまです。会員の皆様、ご協力を頂きますようお願い致します。 安井 晃

😊 花粉症が始まり眼が痒くなりました。暫く悩まされそうです。 桜井智之

😊 春ですね!! ふしぎに胸がわくわくします。遊びに出掛けましょう。 木村二夫

😊 春ですね。 小河内梅幸

😊 感謝!! 永田雄治

😊 世界平和の為に。 石井知章、増田英樹

出席報告

会 員 数	49 名
出席者数	30 名
欠席者数	13 名
出席免除数	6 名
出 席 率	69.8 %